

小平市 教育委員会だより

第 113 号



編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課

〒187-8701 東京都小平市小川町 2-1333 小平市役所 5 階

電話 042 (346) 9568

ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp>

トップページ「くらしのガイド」-「出産・子育て・教育」-

教育委員会「こげらネット」<http://www.kodaira.ed.jp>

平成 24(2012)年
3 月 2 日発行
(年 6 回発行)

- ◆ 感謝状被贈呈者
 - ◆ 小平商工会
 - ◆ 東京むさし農業協同組合
 - ◆ 小平支店
 - ◆ 小平市私立幼稚園協会
 - ◆ 社会福祉法人 小平市社会福祉協議会
 - ◆ 東京小平ロータリークラブ

平成 24 年 1 月 21 日(土)に東京都議会会議事堂で、「中学生職場体験」功労事業者等感謝状の贈呈が行われました。

この感謝状は、「中学生職場体験」事業の推進に特に功のあつた団体等に対し、今年度初めて贈られたもので、都内 39 事業者等のうち、小平市からは左記の 5 団体が選ばれました。

市教育委員会が平成 18 年度以降、職場体験を発展・継続して実施できているのも、この 5 団体をはじめ多くの事業者等のご理解・ご協力があったこととす。改めて感謝申し上げます。

また、地域の方々も含め、今後とも地域の将来を担う中学生の活動を、あたたかく見守っていただければと思います。

〈指導課〉

わく (Work) わく (Work) Week Tokyo



中学生の職場体験発表会
主催：東京都、東京都教育委員会

キャリア教育とは、児童・生徒一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促すものです。小学校 6 年間、中学校 3 年間を通じた全教育活動の中で、計画的に推進していきます。

そのひとつの取組として、小平市立中学校では毎年、第二学年の生徒が 5 日間の職場体験を実施しています。また、小学校でも、職場訪問などを行っていきます。

キャリア教育って？

教育委員管外視察研修のご報告

～震災から一年を迎えて～

教育委員会では毎年度、先進的な取組などを行っている他地域の教育委員会や教育機関を教育委員が訪問し、市の教育行政の参考にしています。

今年度は、昨年 3 月 11 日の東日本大震災により甚大な被害を受けた宮城県栗原市と名取市を 2 月 13 日(月)に訪問しました。

栗原市立志波姫(しわひめ)小学校は、昨年 5 月から、小平第七小学校の中野幸一教諭が教育活動支援のために赴任している学校でもあります。同校では、死者やけが人は出なかったものの、校舎と体育館が大破し、他校の校舎を借りた後、夏に建てたプレハブで現在も授業を行っています。

校長先生、教頭先生、栗原市教育委員会のみなさんからは、震災直後の子どもたちや学校の様子をつぶさにお話しいただくとともに、普段からの地域の連携が功を奏した点や、情報通信網が麻痺したときの対応などについて伺うことができました。

今回の研修を踏まえ、市教育委員会として、防災体制の強化とあわせ、今回の震災のようにライフラインが機能しないときの生活の知恵、自主性など『生きる力』を子どもに身に付けさせるための防災教育を今後進めていきます。



教育委員会のうごき

※主なものを掲載しています。
※開催日等は変更になる場合があります。

月日	会議等	イベント等
3 月 2 日 (金)	青少年委員会	
6 日 (火)	中学校連合音楽会(ルネこだいら)	
9 日 (金)	教育委員会表彰式	
10 日 (土)		公民館まつり(～11 日 中央公民館)
11 日 (日)		青少年音楽祭(ルネこだいら)
15 日 (木)	図書館協議会	
19 日 (月)	中学校卒業式	
22 日 (木)	小学校修了式	
23 日 (金)	中学校修了式 小学校卒業式	
29 日 (木)	教育委員会定例会	
4 月 6 日 (金)	始業式 小学校入学式	
9 日 (月)	中学校入学式	
19 日 (木)	教育委員会定例会	

※4 月以降の会議等の日程は、市報、ホームページ等をご確認ください。

◇土曜子ども広場『友・遊』開催◇

中央公民館で、毎週土曜日に開催しています。ボランティアも募集しています。

◇問合せ◇中央公民館
電話 042 (341) 0861

◇教育委員会定例会傍聴◇

どなたでも傍聴することができます。

※傍聴席は 20 席、先着順。

また、会議録は市役所 1 階市政資料コーナーや小平市のホームページでもご覧いただけます。

なお、平成 24 年 4 月から、原則毎月第 3 木曜日の開催に変更となります。(詳細は市報、ホームページをご覧ください。)

◇問合せ◇教育庶務課
電話 042 (346) 9568

～図書館からのお知らせ～ 学級文庫への団体貸出について

学校の学級文庫用に行っている本の貸出を、平成 24 年度は次のとおり行います。

◆平成 24 年度の貸出日程(下表のとおり)

	方法	1 学期	2 学期	3 学期
申込み	電話で選本日予約してください。(他校と重なる場合がありますので、余裕をもってご連絡ください。)	4 月 9 日(月) 午前 10 時から	9 月 3 日(月)から	1 月 7 日(月)から
選本	月・火・水・木曜日(原則)に、中央図書館で貸出を希望する本を選んでください。 ① 午前 10 時～正午 ② 午後 1 時～4 時	4 月 16 日(月)から	9 月 10 日(月)から	1 月 15 日(火)から
配本	中央図書館から学校に配本します。	5 月 7 日(月)以降	9 月 24 日(月)以降	1 月 21 日(月)以降
返却	学校で手配してください。 ※日程調整のうえ、中央図書館(地下書庫所定の場所)へ。	1 学期末 7 月 31 日(火)まで	2 学期末 12 月 25 日(火)まで	3 学期末 3 月 29 日(金)まで

※学年(複数組)での貸出の場合には、最長 3 学期までとなります。

◆今年度貸出分の返却について

図書返却期限は 3 月 31 日です。返却予定日が決まったら、問合せ先にご連絡のうえ、月曜日から木曜日までの間に中央図書館に返却してください。(図書館から学校にお伺いすることはできません。)

返却にあたっては、次のことを守ってください。

◇ リストと本を 1 冊ずつ照合してください。(見つからない本があるときは、ご連絡ください。)

◇ 目印のために付けたシール・テープ等は必ず外してください。

◇問合せ◇中央図書館 サービス係 電話 042 (345) 1246



第32回 こだいら市民駅伝

まだ道端に雪が残る2月5日(日)、第32回こだいら市民駅伝大会が開催されました。今回は、「絆・心をひとつに」のスローガンのもと、過去最多となる138チームが参加し、そのうち中学生は男子が23チーム、女子が8チームでした。



絆・心をひとつに



都内中学生の健康増進や体力向上、スポーツの振興などを目的に区市町村対抗で実施され、小平市からは総監督の小平第三中学校 加藤校長のもと、中学校2年生の男女39人が練習に励んできました。

◆とき 3月20日(火・祝)
 (女子10時、男子13時スタート)
 ◆ところ 味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園 特設周回コース

女子選手	所属
良美芽乃	小平一中
咲結彩	小平二中
田村悠奈	小平三中
上村瑠璃	小平四中
野崎上香	小平五中
村藤小百合	上水
楠藤小美帆	花小金井南中
滝木由季	
奥田里彩	
浦西由香	
小久保彩花	
大谷菜月	
大菊地香真	
市川香真	
楠紀	

※敬称略、順不同(学校ごと)



〈指導課〉

市長の合図とともに、午前9時15分に中学生男子が、10時15分に中学生男子が中央公民館をスタートし、沿道の声援を受けながら、一区間3.1キロメートル、全四区間を各チーム4人の走者が精一杯走りました。〈中学生の男女、各上位の結果は下表のとおり〉

3月20日には中学生東京駅伝が開催されますので、引き続き熱い応援をお願いします。〈詳しくは下欄に掲載〉

なお、今大会では、初めてタイムの計測にチップを導入し、スムーズな大会運営を実現することができました。

中学生チーム上位の結果

〈中学生男子の部〉

順位	チーム名	タイム
1	小平第六中学校陸上部 A	43分05秒
2	小平第一中学校 A	43分33秒
3	花小金井南中学校陸上競技部	43分55秒

※1位は大会新記録

〈中学生女子の部〉

順位	チーム名	タイム
1	小平第六中学校陸上部 A	52分37秒
2	小平第三中学校陸上競技部	53分43秒
3	小平第一中学校陸上競技部 A	57分16秒

第3回 中学生東京駅伝

～ 市内中学生が力を合わせて激走!! ～

男子選手	所属
那須野武	小平一中
門杉大海	
木部純	
結城翔太	
富樫武聖	
鶴見和也	小平三中
山本大洋	
藤原佑介	
竹本凜平	
岩本祐來	
加藤敦正	小平五中
雨宮隆晃	
安井谷祐生	小平六中
水野大輝	
小室翔梧	上水
安間陽太	
井上啓大	花小金井南中
村田陽大	
飯島佳祐	創備中
関健一	

『こだいらの小・中連携教育』

取組内容がまとまりました。教育委員会では、義務教育9年間を見通した小・中連携教育の推進のあり方について、平成22年度より研究を行ってきました。

なぜ今『小・中連携』なのでしょう。昭和22年度からの「6・3制」の義務教育制度が現在も続く中、子どもを取り巻く環境は大きく変化しており、「中1ギャップ」などさまざまな課題を抱えています。また、平成20年3月に改定された学習指導要領、平成19・20年度の市教育委員会事務の点検及び評価においても、小・中連携の必要性が指摘されています。

このような状況を踏まえ、市立小・中学校の教員を中心に検討を行い、具体的な取組内容を『こだいらの小・中連携教育』としてまとめました。今後は、小・中学校全校で取り組む「こだいら共通プログラム」と「中学校区」ごとの取組に基づき、義務教育9年間できめ細かい指導・支援を行い、「将来に向かって学び続ける子」の育成を目指します。

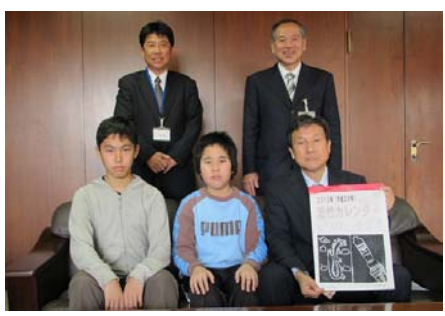
なお、内容については、教育委員会ホームページでご覧いただけます。また、次号(4月初旬発行予定)の教育委員会だよりで、概要をお知らせします。

〈指導課〉



小平一小 若竹学級児童
 市長・教育長を訪問

小平第一小学校の若竹学級では、児童の作品を毎年カレンダーにしています。



昨年12月21日(水)に6年生の清水公貴さん(写真右)と阿部雅弥さん(写真左)が市役所を訪れ、市長と教育長に『若竹カレンダー』をプレゼントしてくださいました。

中学生「税についての作文」

入選者発表

将来を担う中学生に税に関心を持ってもらうため、毎年作文を募集しています。今年度も多数の応募作文の中から、左記のとおり入選者が決定しました。昨年12月13日(火)には、市役所で表彰式が行われました。〈指導課〉

「税についての作文」入選者 (敬称略)

小平市長賞	稲嶺 希美	小平二中
小平市教育委員会賞	林 美彩子	小平一中
小平市租税教育推進協議会会長賞	山中 愛生	花小金井南中
東京都立川都税事務所長賞	志村 勇真	小平四中
東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞	福富 睦美	上水
東京納税貯蓄組合総連合会会長賞	倉茂 ほのか	小平一中
	河島 陽子	小平一中
多摩武蔵納税貯蓄組合連合会優秀賞	奥富 万里菜	小平三中
	山口 みなみ	小平六中
社団法人東村山青色申告会会長賞	谷口 映奈	小平一中
社団法人東村山法人会会長賞	澁谷 果林	上水
東京税理士会東村山支部長賞	阿部 真愛	小平六中

◆あたたかいご寄付ありがとうございました◆

- 小平市育英基金、小平市文化振興基金への繰り入れや、市立学校など教育施設にて活用させていただきます。
- ▽平櫛弘子様 安藤薩雄作「十二神将透かし彫り」12点及び扉金具 他6点
- ▽(株)アイティプラス様 42万3千6百79円
- ▽小平図書館友の会様 スライド機 他4点
- ▽阿部和正様 図書16冊
- ▽プアラレアフラグループ様 2万円
- ▽匿名希望の個人様 3百万円
- ▽読売新聞小平地区様 熟語大辞典
- ▽中山小児科医院様 チャイルドラインのクリアファイル
- ▽青梅信用金庫様 30万円
- ▽匿名希望の個人様 2千円
- ▽NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 小平支局長池田春寿様 書籍16冊
- ▽公益社団法人 日本一輪車協会様 一輪車10台
- ▽「24時間テレビ」チャリティー委員会様 拡大読書器 他7点
- ▽小平ダンススポーツ連盟様 5万円
- ▽(株)日立自動車教習所様 3万円
- ▽小平図書館友の会様 ブックトラック 他2点
- ▽小平第二中学校PTA様 集会用テント一式 他2点
- ▽(株)ジャパンケア 小平仲町地域支援 稲田雅成様 折りたたみ椅子30脚

※平成22年10月から平成23年12月までに寄付いただいたものを掲載しました。